

プログラム

第I部

新しい日が明ける
We are the world

J.スウェアリンジェン
MICHAEL JACKSON
LIONEL RICHIE
DON GILLIS
ロバートフォーク

キッチンシンクバリエーション
ポリスアカデミーマーチ

第II部

《1994~1996HIT曲集》

ズルい女
Tomorrow Never Knows
DEPARTURES
Overnight Sensation
青春の輝き 【花束贈呈】
名もなき詩

シャ乱Q
Mr.Children
globe
trf
カーペンターズ
Mr.Children

第III部

(OBのステージ)
コヴィントン広場
バリの空の下
ブラスフィーバー

J.スウェアリンジェン
HUBERT GIRAUD 他
J.CACAVAS

(OBとの合同のステージ)
アルヴァマー序曲
「古畑任三郎」のテーマ

バーンス
本間勇輔



平成7年度
川口市立芝中学校吹奏楽部メンバー

Flute

3年 蓼沼 亜也子
山下 智子
1年 荒井 春菜
本多 悠子

Clarinet

3年 鈴木 幸絵
黒瀬 三帆子
仲秋 実佳
2年 新江 由紀子
1年 三木 麻紗子
澤田 亜矢子
島田 沙織

Saxophone

2年 鎌田 奈美
1年 井野 玲奈
井上 珠美

Trumpet

3年 相沢 恵
小山 直子
1年 春山 薫
松坂 里枝

Horn

3年 奥島 カヨ
竹中 望
1年 伊藤 麻梨乃
入江 美季子

Trombone

3年 小林 睦子
高橋 佳代子
1年 小村 真理
藤原 愛

Euphonium

3年 末永 和子
1年 笠原 尚子

Tuba

1年 根本 浩

Contrabass

3年 田中 紇子
矢作 祥子
1年 中里 恵子

Percussion

3年 根岸 栄子
阿部 いづみ
1年 岡崎 郁美
浦上 涼子

23th Regular Concert

川口市立芝中学校吹奏楽部第23回定期演奏会



日時 平成8年3月31日(日)
開場 13:00 開演 13:30
会場 川口市立芝市民ホール

音と心の響き合い

川口市立芝中学校校長 関根要造

音楽は、聞く人の心を潤わせ、なごやかな憩いの一時を与えてくれます。ましてや、音と心の響き合う吹奏楽の世界は、さまざまな思いを忘れて没れる、胸ふるわせる魅力にあふれています。

「和」という漢字の由来には、樹木の下で、大小異なる楽器が響き合う・・・なごむ、和する意味が伝えられています。

大昔の先人たちの生活にも、大勢の人が集い、祝いをしたりする時、生み出された音に酔う時があったはずですし、そこに、今に生き続けている、悠久の音の流れを思うのです。

悠かな先人たちの素朴な音の世界に浸りきりたい・・・そんな夢を本日の演奏に期待しているところです。

朝夕の練習を重ねてきた部員の皆さんに拍手をおくり、先輩の方々、保護者の皆様方の平素からのご支援に心から感謝を申し上げ、ごあいさついたします。

ごあいさつ

川口市立芝中学校吹奏楽部顧問 春山 優美

本日は、芝中学校第23回定期演奏会にご来場いただき、誠にありがとうございます。四月にスタートした本年度の活動も、コンクール・運動会・文化祭・合同演奏会・三年生を送る会と過ぎ、年度の締めくくりとして、今日の定期演奏会を迎えることになりました。参加行事も多く、忙しいなかで、生徒達がよく頑張り、練習に取り組んでおります。今日の演奏もまだまだ未熟ではありますが、どうか暖かい拍手をお願い致します。また、この演奏会を支えて下さった、OBの方々、保護者の方々に、この場をお借りして、深く感謝申し上げます。

定期演奏会を迎えて

川口市立芝中学校吹奏楽部部長 新江 由紀子

本日はお忙しいところ、第23回芝中学校吹奏楽部定期演奏会にご来場頂き、誠にありがとうございます。

私達吹奏楽部は入学式、文化祭、コンクールなど様々な行事に参加してきました。それらの中で一人一人が確実に力をつけ、今日の演奏会に向けて毎日練習に励んできました。

3年生にとってこの演奏会は吹奏楽部の部員としての最後の行事となりました。まだまだ未熟な私達ですが、そのぶん心をこめて精一杯演奏致しますのでどうぞごゆっくりとお聞き下さい。

曲目解説

「新しい日が明ける」

この曲は、夏のコンクールの時に演奏した曲です。夏の暑い日に、毎日練習するのはつらい時もありましたが、主旋律がとてもノリやすい曲なので、部員全員が気に入っている曲です。題名と同じく、太陽が出て新しい日がきたという感じのメロディーです。全体的に、夢の世界をみているようでとても素敵な曲。

「We Are The World」

みなさんご存じの曲。これは、合同演奏会の時に演奏した曲です。なめらかなメロディーと美しいハーモニーはみごとなものです。全体的には、ゆっくりなテンポだが最後にかけては迫力ある盛り上がり。ぜひ聞いてみて下さい。

「キッチン シンク」

この曲は、台所にあるなべやおたまやボール等を使って打楽器として使います。聞いていると、なんだかおなべなどがダンスをしている様です。台所用品を使っている3年生に注目してみてください。楽しい曲なのでぜひ聞いて下さい。

「ポリスアカデミーマーチ」

これは、「ポリスアカデミー」という映画に流れいている曲です。スネアドラムのソロ、トロンボーンの迫力ある旋律は見事なものです。弾むようなテンポで、心もウキウキしてしまうほどノリがいい。フルートの音色も美しい。

「ズルい女」

シャ乱Qと言うユニークな名前を持つグループの大ヒット曲。この曲はイントロや間奏でサクソとクラリネットが旋律となって盛り上げている。音楽的センスもバツグンで、始めの曲にふさわしくとてもカッコイイのでぜひ聞いてください。

「Tomorrow Never Knows」

この曲は、人気ドラマ「若者のすべて-STAY GOLD」の主題歌です。このところの「ミスチル旋風」はおさまりそうにありません。彼らの曲の特徴はメロディー。リズム中心で歌詞とメロディーの関係が断絶されている曲が多い昨今、ミスチルの美しいメロディーラインは、ヴォーカルの良さと相まっています。

「DEPARTURES」

JR東日本「JR ski ski」のキャンペーンソングとなって話題をよんだ。今年の冬のテーマソングh g l o b eのこの曲で冬が終わってしまったみたいなもの。切ない歌声とちよびりセンチな歌詞が泣かせる。

「OVERNIGHT SENSATION」

出す曲全てがミリオン・セラーとなる勢いのt r f。これは今までとは一味違う70年代ポップスをテーマにしたもの。全体的に、軽くはずむような感じでノリがいい。しかし何ととってもt r fのダンスブルなリズム感、他の追随を許さない程。

「青春の輝き」

複雑な構造を有する現代社会は、若者、とりわけ未成年にとって種々の問題を突きつけている。それらの様相を生々しく描いたドラマ「未成年」は好評のうちに幕を閉じた。この曲はそのドラマノエンディングテーマ。歌っているのは、1970年代に大活躍したアメリカの兄妹デュオ。妹のカレンがとりわけ気に入っていた曲だそうです。

「名もなき詩」

Mr, Children久々のヒット曲。TVドラマ「ビュー」の主題歌でおなじみ。この説得力あるメロディーはさすがの桜井和寿さん。ミディアム・テンポで普通に始まるが、サビへ向けての盛り上がり方は追力満点。全体的に、ほのぼのとした感じが伝わってくる。充分ナットクできる曲だと思います。

「コヴィントン広場」

OB演奏のオープニングは、ふたたび初中級バンドに人気のスウェアリンジェンの作品です。歯切れの良い英国風のメロディーと、美しく歌う中間部からなる明るい曲です。

「パリの空の下」

フランスの美しい曲で、1950年のフランス映画「パリの空の下・セーヌは流れる」で流れていたシャンソンのナンバーです。創部35周年を迎えた芝中吹奏楽部の楽譜庫で眠っていたこの楽譜 もしかしたら30年ぶりの再演かもしれません。

「Brass Fever」

ダンスビートに乗せて、ブラスの明るさ・楽しさを盛りこんだ、カカヴァスのオリジナル・ナンバー。この曲は主にトランペットが旋律で全体的に華やかでテンポも以外と速く、明るい感じの曲です。そして低音がとてもよくきれいにはもっています。

「アルヴァマー序曲」

James Barncceが作曲したこの曲は、流れるような美しいメロディーや、とても迫力のある力強いメロディーが出てくるので、演奏者にも聞く人にもあきることがなく、とても味わい深い曲です。

「古畑 任三郎」のテーマ

この曲には歌詞がなく、演奏だけでできている。イントロを開けば、知っている曲だと思う。TVドラマ「古畑 任三郎」で音楽を担当している本間さんは、学生バンド華やかなりし頃に、そこにドブプリとつかった経歴を有する人。今回の曲はハーモニーが中心。